



株式会社クレオ

2018年3月期 第2四半期決算 補足説明資料

2017年10月31日

株式会社クレオ (JASDAQ:9698)

目次

Index

I. 決算概要

2018年3月期 第2四半期 連結決算概要	P. 4
四半期別の売上高・営業利益	P. 5
3カ年度の業績推移 (第2四半期累計)	P. 6
連結売上高 前期比 増減内訳	P. 7
連結営業利益 前期比 増減内訳	P. 8
2018年3月期 第2四半期 セグメント別売上高の概要	P. 9
2018年3月期 第2四半期 セグメント別営業利益の概要	P. 10

決算概要

Financial Results

2018年3月期 第2四半期 連結業績概要

(単位：百万円、%)

	2017年3月期 2Q 実績	2018年3月期 2Q 計画値	2018年3月期 2Q 実績	前期比		対計画比	
				増減	%	増減	%
売上高	5,379	5,660	5,582	202	3.8	▲77	▲1.4
営業利益	46	10	29	▲16	▲35.6	19	199.3
経常利益	73	20	58	▲15	▲20.8	38	192.5
純利益	40	▲20	20	▲19	▲48.7	40	—

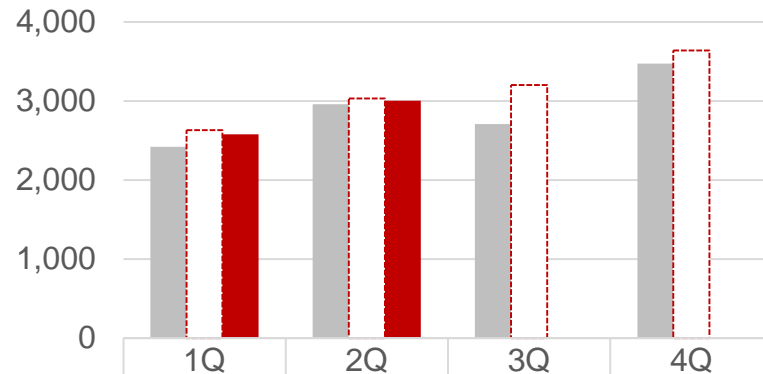
■ 連結業績概要について

- 売上高：サポートサービス事業、システム運用・サービス事業の伸長などにより前期比で増収
- 営業利益：受託開発事業の減益などにより前期比で減益
- 経常利益：営業利益の減益に伴い前期比で減益
- 純利益：営業利益の減益に伴い前期比で減益

四半期別の売上高・営業利益

四半期別売上高

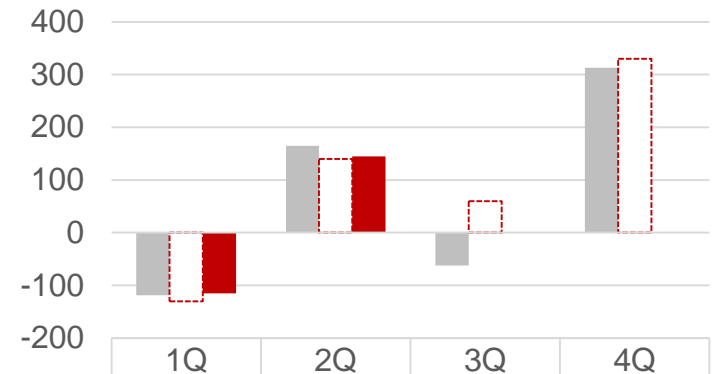
(単位：百万円)



	1Q	2Q	3Q	4Q
■ 前期実績	2,420	2,959	2,706	3,473
□ 当期計画	2,630	3,030	3,200	3,640
■ 当期実績	2,577	3,004		

四半期別営業利益

(単位：百万円)



	1Q	2Q	3Q	4Q
■ 前期実績	-119	165	-62	313
□ 当期計画	-130	140	60	330
■ 当期実績	-115	145		

当第2四半期実績はほぼ計画値の通り。

■ 以下の事業特性上、特に第4四半期に営業利益計上が偏重する傾向あり

- 人事給与、会計ソリューションは新年度からの切り替えに備えて年度末に導入が集中(ソリューションサービス事業)
- 富士通グループを介して受託する官公庁向けシステム開発は年度末に納期が集中(受託開発事業)

3力年度の業績推移 (第2四半期累計)

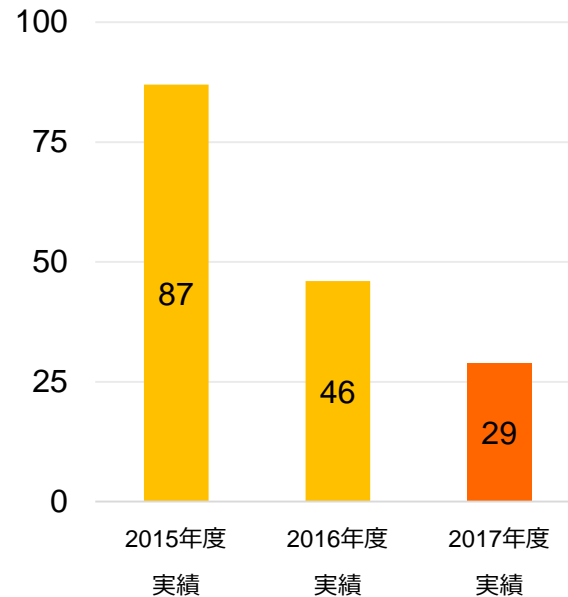
単位：百万円

売上高



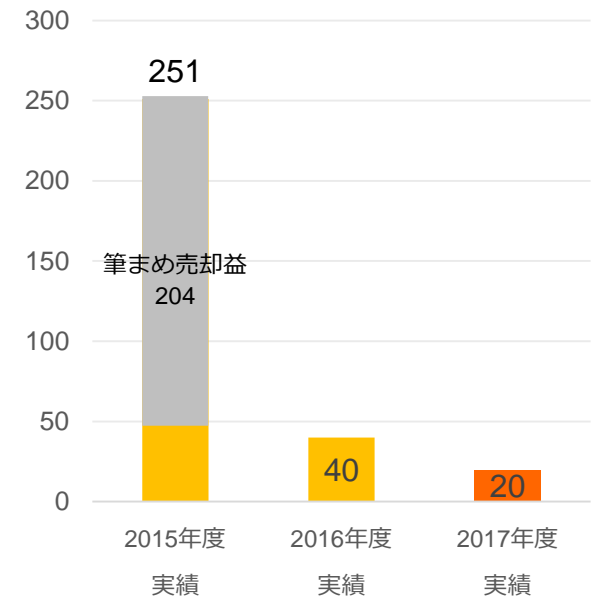
2017年度は受託開発事業の減収により前期比微増に留まる

営業利益



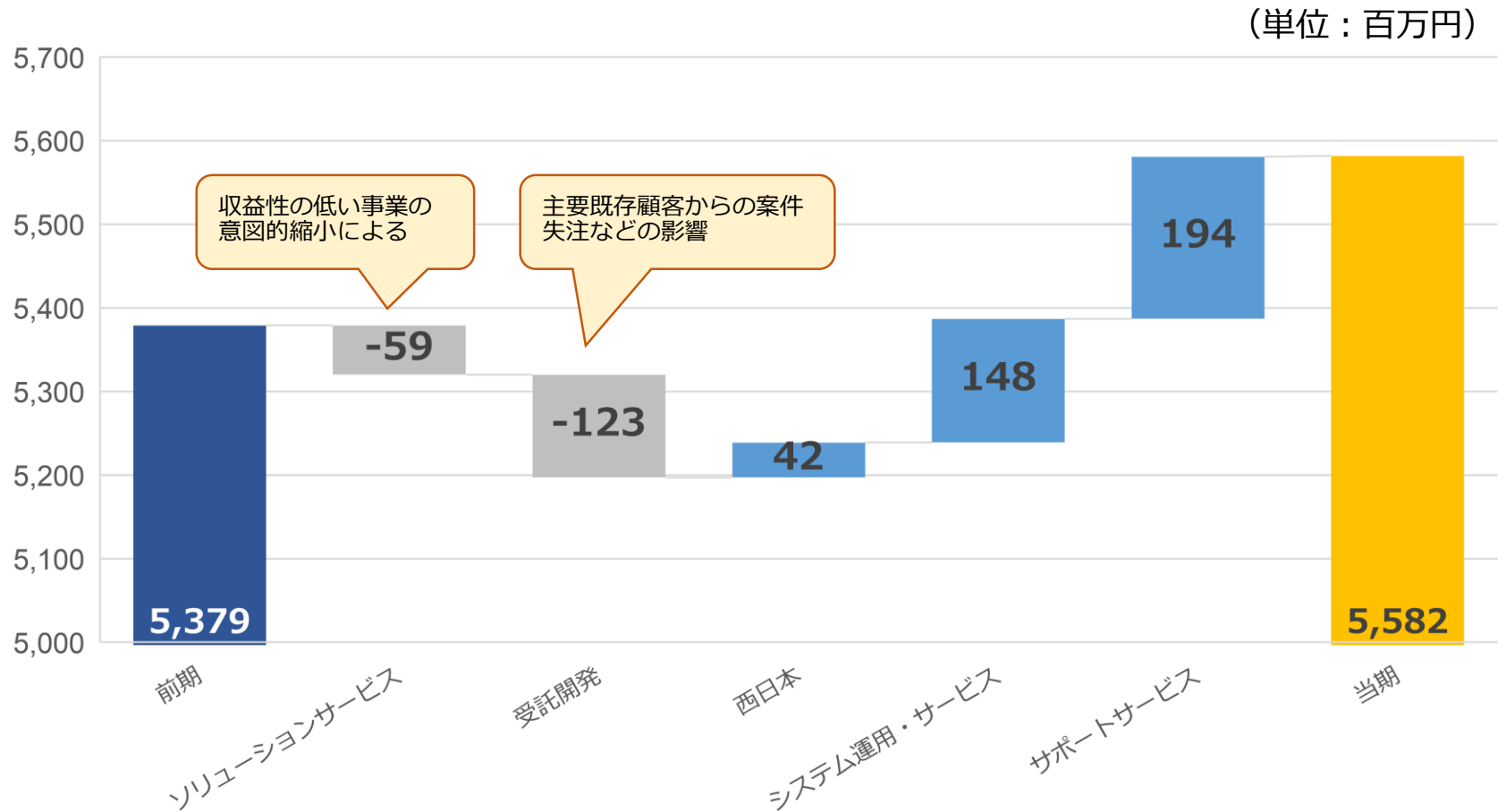
2016年度は前期大型案件の反動減。2017年度は受託開発事業の減益等による

純利益



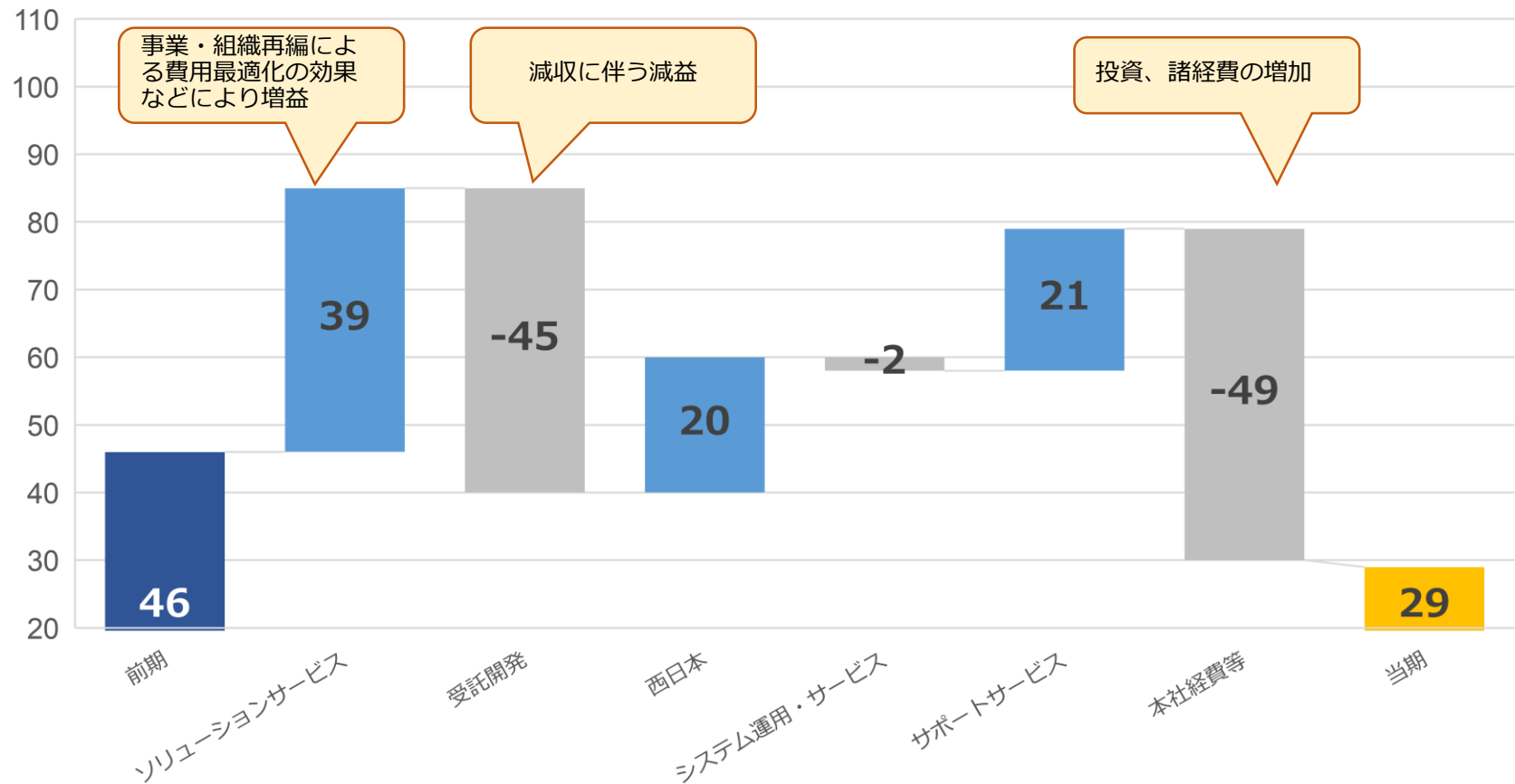
2015年度は筆まめ事業売却による特別利益が発生

連結売上高 前期比 増減内訳



連結営業利益 前期比 増減内訳

(単位：百万円)



2018年3月期 第2四半期 セグメント別売上高の概要

(単位：百万円、%)

	前期 実績	2Q 計画値	当期 実績	前期比		売上高 構成比
				増減	%	
ソリューションサービス事業	1,373	1,410	1,313	▲59	▲4.3	23.5%
受託開発事業	661	740	538	▲123	▲18.7	9.6%
西日本事業	537	490	580	42	8.0	10.4%
システム運用・サービス事業	838	940	987	148	17.8	17.7%
サポートサービス事業	1,968	2,150	2,162	194	9.9	38.7%
連結合計	5,379	※5,660	5,582	202	3.8	

※2Q計画値の連結会計は連結相殺等 70百万円控除した数値です

■ 受託開発事業

既存大手顧客からの大型案件失注などにより減収

■ システム運用・サービス事業

国内大手ポータルサイト事業者からの案件受注増などにより増収

■ サポートサービス事業

コールセンターサービスの受注拡大などにより増収

2018年3月期 第2四半期 セグメント別営業利益の概要

(単位：百万円、%)

	前期 実績	2Q 計画値	当期 実績	営業 利益率	前期比	
					増減	%
ソリューションサービス事業	74	88	113	8.5%	39	53.0
受託開発事業	143	174	98	18.2%	▲45	▲31.7
西日本事業	21	17	41	7.1%	20	95.8
システム運用・サービス事業	45	40	43	4.4%	▲2	▲5.8
サポートサービス事業	76	65	98	4.6%	21	28.4
本社経費等	▲315	▲374	▲364	—	▲49	—
連結合計	46	10	29	0.5%	▲16	▲35.6

■ 受託開発事業

売上減による減益

■ 本社経費等

新規事業のための研究開発投資、子会社合併に伴う間接部門人員の集約による人件費増など



株式会社クレオ

本資料に記載される見通し、今後の予測、戦略などに関する情報は、本資料作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲でなした判断に基づくものです。しかしながら、現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控え下さるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であっても、本資料を無断で複写・複製、または転送などを行わないようにお願いします。